

ユーザーズマニュアル

**Touch Panel Computer
Stand Type**

AS450A

安全にお使いいただく為に

本製品を安全かつ正しく使用していただく為に、お使いになる前に本書をお読みいただき、十分に理解していただくようお願い申し上げます。

安全にお使いいただく為に

[安全上の記号と表示]

本書では、本製品を安全に使用していただく為に、注意事項を次のような表示と記号で示しています。これらは、安全に関する重大な内容を記載しておりますので、よくお読みの上、必ずお守りください。



警告

誤った取扱いをすると、死亡又は重傷を負う可能性が想定される場合を示します。



注意

誤った取扱いをすると、傷害や軽傷を負う可能性及び物的損害の発生が想定される場合を示します。
(なお、注意に記載した事項でも状況によっては重大な事故に結びつく場合もありますので、必ずお守りください。)



警告

- 本製品をご使用になられる前に必ず本書をよくお読みいただいた上で、ご使用ください。
- 本製品の設置や接続は、電氣的知識のある技術者が行ってください。設置や交換作業の前には必ず本製品の電源をお切りください。
- 本製品は本書に定められた仕様や条件の範囲内でご使用ください。
- 異常が発生した場合は、直ちに電源を切り、原因を取除いた上で、再度電源を投入してください。
- 故障や通信異常が発生した場合に備えて、お客様でフェールセーフ対策を施してください。
- 本製品は原子力及び放射線関連機器、鉄道施設、航空機器、船舶機器、航空施設、医療機器などの人身に直接関わるような状況下で使用される事を目的として設計、製造されたものではありません。人身に直接関わる安全性を要求されるシステムに適用する場合には、お客様の責任において、本製品以外の機器・装置をもって人身に対する安全性を確保するシステムの構築をしてください。



警告

- 電源に最大 DC30V 以上を印加しないでください。印加すると内部が破損するおそれがあります。
- 本製品の導電部分には直接触らないでください。製品の誤動作、故障の原因になります。
- 本製品を可燃性ガスのあるところでは使用しないでください。爆発のおそれがあります。
- 制御線や通信ケーブルは動力線、高圧線と一緒に配線しないでください。10cm 以上を目安として離して配線してください。
- 本製品内に切粉や金属片等の異物が入らないようにしてください。
- 本製品は分解、修理、改造を行わないでください。
- 氷結、結露、粉塵、腐食性ガスなどがある所、油、薬品などがかかる所では使用しないでください。製品の損傷、誤動作の原因となります。
- 入力端子には規定の電圧を入力してください。製品の損傷、誤動作の原因となります。
- 取付けネジは規定のトルクで締付けを行ってください。締付けがゆるいと本製品の脱落による破損や防滴効果が得られないおそれがあります。締付けが強すぎると取付け部の破損のおそれがあります。
- 端子ネジは規定のトルクで締付けを行ってください。締付けがゆるいと抜けやすくなり、接触不良や誤動作、感電のおそれがあります。



注意

- タッチパネル部を強い力や、先が鋭利なもので押さえないでください。タッチパネルが割れるおそれがあります。
- SDHC カードは電源を切った状態で抜き差しを行ってください。SDHC カードや本製品が破損するおそれがあります。
- SDHC カードへアクセス中に電源を切らないでください。SDHC カードが破損するおそれがあります。
- 液晶ディスプレイは画面の一部にごくわずかに黒い点、常時点灯する点が見えることがあります。又見る角度によっては、色むらや明るさのむらがある場合があります。これらは液晶ディスプレイの特性によるもので、故障ではありませんので、ご了承ください。
- 液晶ディスプレイは同一の表示を長時間行くと表示されていたものが残像として残る場合があります。これは液晶ディスプレイの特性によるもので、故障ではありませんので、ご了承ください。残像を防ぐ為、表示 OFF やスクリーンセーバ等により表示画面を切替えることで長時間、同一表示を行わないようにしてください。
- 表面に付着した汚れは、中性洗剤で柔らかい布などで軽く拭き取ってください。シンナー、アンモニア、強酸・強アルカリの溶剤は決して使用しないでください。

目次

はじめに

1) 概要	1
2) 製品型式体系	2
3) システム構成例	3

第1章 一般仕様

1-1 電気仕様	1-1
1-2 環境仕様及び質量	1-1
1-3 機能仕様	1-2
1-4 入力部仕様	1-3
1-5 出力部仕様	1-3
1-6 外観仕様	1-3
1-7 FeliCa/NFC 仕様(オプション)	1-4
1-8 ネットワーク部仕様	1-4
1-9 梱包内容	1-5

第2章 各部の名称

2-1 各部の名称と説明(AS450A)	2-1
2-1-1 表面	2-1
2-1-2 底面	2-2
2-1-3 右側面	2-5
2-1-4 背面	2-6

第3章 設置

3-1 設置方法	3-1
----------	-----

第4章 接続

4-1 接続図	4-1
---------	-----

第 5 章 操作方法

5-1 電源の操作方法	5-1
5-1-1 電源 ON 方法	5-1
5-1-2 電源 OFF 方法	5-1
5-2 機能設定方法	5-1
5-3 OS 領域保護機能設定方法	5-2
5-4 システムリカバリ方法	5-2

第 6 章 トラブルシューティング

6-1 トラブルシューティング	6-1
-----------------	-----

第 7 章 外形寸法

7-1 外形寸法	7-1
----------	-----

はじめに

1) 概要

Touch Panel Computer Stand Type は Intel® Atom™ CPU を搭載したディスプレイ一体型コンピュータです。以下に特長を示します。

- CPU は Intel 製 Atom CPU である Z510P(1.1GHz)を搭載
- DDR2 SDRAM 512MByte を搭載
- オンボードストレージに内蔵 SSD 2GByte を搭載
- Class6 対応 SDHC カードスロットを搭載(SDHC 1 スロット)
SDHC カードは付属しません
- 10.1 インチ(1024×600)の液晶を採用。バックライトは LED 方式を採用
- 有線 LAN(100Base-TX/10Base-T)を 1ch 搭載(2 ポート HUB 機能搭載)
- 無線 LAN(IEEE802.11a/b/g/n)を搭載
- USB2.0×1ch を側面に搭載
USB2.0×1ch を背面に搭載
- 汎用入力 6 点、汎用出力 4 点を搭載(DC24V 絶縁)
- 内蔵ステレオスピーカを搭載
- オーディオ端子搭載
- シリアルインタフェースを搭載(RS-232C, e-CON4 ピンコネクタ)
- 電源は、DC24V(AC アダプタ用と渡り配線用コネクタを用意)
- RTC 搭載(一次電池によるバッテリーバックアップ機能付き)

・オプション

- Bluetooth(Qcom: QBTM400)オプション搭載可能
- FeliCa/NFC(ジーエルサイエンス: NM06-C-5V)オプション搭載可能

・別売品

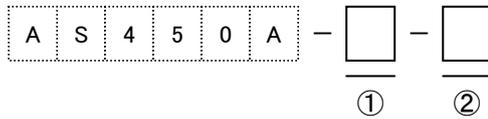
- AC アダプタ(GME: GFP361DA-2415-A300-D50-L-PL03B)

※ Windows は米国 Microsoft 社の米国及びその他の国における登録商標です。

※ Intel® Atom™は米国及びその他の国におけるインテルコーポレーション及びその子会社の登録商標です。

※ その他、製品名などの固有名称は各社商標または登録商標です。

2) 製品型式体系



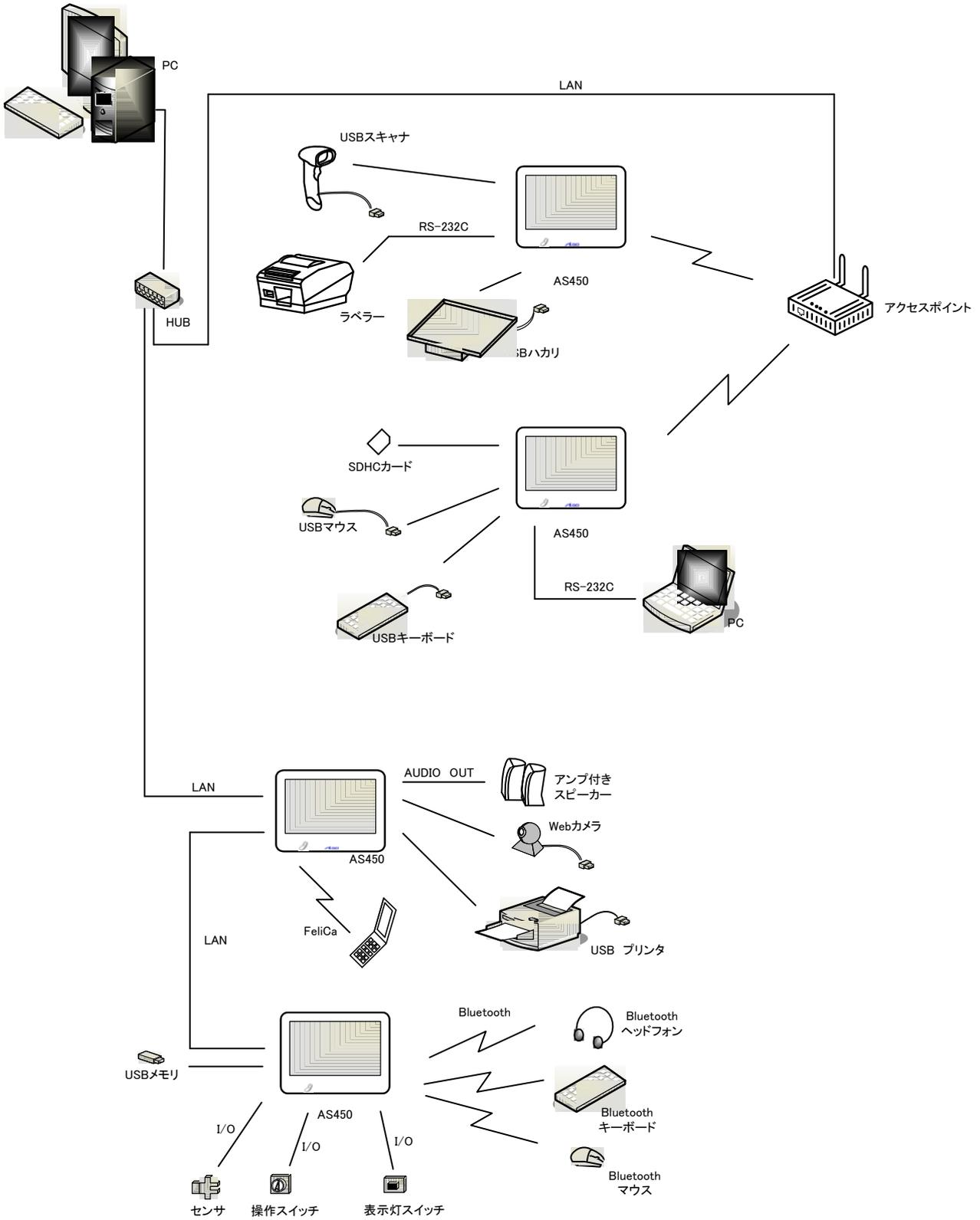
① 搭載オプション分類

- 0 : オプション無し(数字のゼロ)
- B : Bluetooth
- F : FeliCa/NFC
- X : FeliCa/NFC+Bluetooth

② 搭載 OS 分類

- 0 : OS 無し
- L : Linux (Algonomix3)
- W : Windows Embedded Standard 2009

3) システム構成例



第1章 一般仕様

本章では、本製品の電氣的仕様及び性能を一覧表形式で説明します。

1-1 電氣仕様

項目		仕様	
電源	定格電圧	DC ジャック	AC アダプタにて DC24V 入力 AC アダプタはφ5.5x2.1センター＋で 30W 以上の物を使用してください
		渡り配線	DC24V 直列接続で最大 8 台まで接続可能
	電圧許容範囲		DC20.4～26.4V
	消費電力(※1)	MAX	25W 以下
		TYP	12W 以下
	ステータス LED (POWER)		ブルー
汎用入出力用 外部電源	定格電圧	DC24V	
	電圧許容範囲	DC20.4～26.4V	

(※1) USB 機器等の周辺機器は未接続の状態での数値です。

1-2 環境仕様及び質量

項目		仕様
物理的環境	使用周囲温度	0～45℃
	保存周囲温度	-10～60℃
	使用周囲湿度	30～90%RH(結露無きこと)
	保存周囲湿度	30～90%RH(結露無きこと)
	使用雰囲気	腐食性ガス無きこと
電氣的条件	耐インパルスノイズ(電源間) (ノイズシミュレータによる)(※2)	ノイズ電圧±800V、ノイズ幅 1μs、 立上がり 1ns、繰返し周波数 16ms
	ファーストランジェントバースト	IEC61000-4-4 レベル 3 ±2KV
	耐静電氣放電	IEC61000-4-2 レベル 3 ±6KV(接触放電法)
	絶縁抵抗	電源とI/O 一括⇔FG 間 DC500V 絶縁抵抗計にて 10MΩ 以上
	耐電圧	電源とI/O 一括⇔FG 間 AC500V 1 分間
質量		約 1.6kg

(※2) USB は対象外です。

1-3 機能仕様

項目		仕様	
型式		AS450A	
OS		Windows Embedded Standard 2009 又は Linux (Algonomix3)	
CPU		Intel® Atom™ Processor Z510P 1.1GHz	
SDRAM		DDR2 SDRAM 512Mbyte	
BIOS		AMI Bios	
オンボードストレージ		内蔵 SSD 2Gbyte	
バックアップ電池		リチウム電池(寿命約4年)	
LCD	サイズ	10.1インチワイド	
	パネル	カラーTFT アクティブマトリクス液晶パネル	
	画素ピッチ	0.21525(H) × 0.21525(V)	
	アスペクト比	16:9	
	最大表示色	26万色	
	輝度(標準)	500cd/m ² (ソフトにより輝度調整可能)	
	コントラスト比	400:1	
	解像度	1024 × 600	
	視野角	UPPER+LOWER	110° (上:50°, 下:60°)
		LEFT+RIGHT	140° (左:70°, 右:70°)
バックライト(※3)		LED バックライト(25°Cにて寿命約25000時間) 交換不可	
タッチパネル	検出方式	アナログ抵抗膜方式	
	表面処理	アンチグレア	
	分解能	1024 × 1024	
	耐久性	100万回以上(荷重300g、2回/秒、機械式打鍵)	
SDHC カードスロット		Class6 対応 SDHC カード × 1 スロット	
USB		USB 2.0 × 2 ポート(背面1, 側面1) (2ポートで500mA以下)	
RS-232C		e-CON 4ピン(制御線なし) (1200~115200bps)	
有線 LAN(HUB)		IEEE802.3u(100Base-TX) / IEEE802.3(10Base-T) × 1ch (2ポート HUB)	
無線 LAN		IEEE802.11a (OFDM) & IEEE802.11b(DSSS) & IEEE802.11g (OFDM) & IEEE802.11n (OFDM)	
汎用入出力		入力6点/出力4点 (ソフト設定により IN0 はリセット、IN1 は割込入力として使用可能 ハード設定により IN2 は外部 POWER スイッチとして使用可能)	
オーディオ		ステレオ出力	
内蔵スピーカ		ステレオ (1W × 2)	
外形寸法(mm)		270(W) × 198(H) × 35(D) (突起部含まず)	

(※3) LCD モジュールの交換になります。

オプション

Bluetooth	QBTM400(Qcom 製)(工場出荷時オプション)
FeliCa/NFC	NM06-C-5V(ジューエルサイエンス製)(工場出荷時オプション)

別売品

AC アダプタ	GFP361DA-2415-A300-D50-L-PL03B(GME 製)
---------	---------------------------------------

1-4 入力部仕様

項目		仕様
入力点数		6点
絶縁方式		フォトカプラによる絶縁
定格入力電圧		DC24V
定格入力電流		約 4.3mA
ON 電圧		DC16.0V 以上(各入力端子と P24 間)
OFF 電圧		DC5.8V 以下(各入力端子と P24 間)
入力インピーダンス		約 5.6K Ω
入力論理		アクティブ Low
遅れ時間	OFF→ON	1ms 以下
	ON→OFF	1ms 以下
コモン数		1 コモン

1-5 出力部仕様

項目		仕様
出力点数		4点
絶縁方式		フォトカプラによる絶縁
定格出力電圧		DC24V
定格出力電流		0.1A/点
出力形態		FET
出力保護機能		あり(負荷短絡保護)
残電圧		DC0.5V 以下
漏れ電流		0.1mA 以下
出力論理		アクティブ Low
遅れ時間	OFF→ON	0.05ms 以下
	ON→OFF	0.5ms 以下
コモン数		1 コモン

1-6 外観仕様

項目		仕様
設置条件	構造	取付方法: VESA 取付可能
	冷却方法	自然空冷
外形寸法(mm)		270(W) × 198(H) × 35(D) (突起部含まず)
ケース	材質	ポリカ ABS
	塗装	アクリル塗装グレー

1-7 FeliCa/NFC 仕様(オプション)

項目	仕様
型式指定番号(総務省指定)	第 AC-07116 号
使用周波数	13.56MHz
変調方式	ASK
注意点	<p>1) FeliCa はソニー株式会社の登録商標です。</p> <p>2) 本製品は、一般利用可能な ISM 帯域である 13.56MHz の電波を利用した通信設備を内蔵しています。 そのため使用する用途・場所によっては、混信が発生することがあります。 この混信による影響を少なくするために、導入に際しては相互に事前確認されることをお願いします。また、電波天文や医療機器等に影響を与えるおそれもあり、このような環境での使用は特に注意してください。</p> <p>3) 本装置は、電波を利用しているため人体に影響を与えるおそれがあります。 本装置付近に長時間留まらないでください。</p> <p>4) 埋込み型医用機器装着者は、装着部位を本製品のアンテナ部より 22cm 以内に近づかないこと。</p>

1-8 ネットワーク部仕様

<有線 LAN>

項目	仕様
Ethernet 規格	IEEE802.3u(100Base-TX)/IEEE802.3(10Base-T)(HUB 機能付き)
最大ケーブル長	100m

<無線 LAN>

項目	仕様			
規格	IEEE802.11a (OFDM)	IEEE802.11b (DSSS)	IEEE802.11g (OFDM)	IEEE802.11n (OFDM)
チャンネル数	19 チャンネル		13 チャンネル	
周波数範囲	5150~5850MHz		2412~2483.5MHz	
最大出力電力	10mW 以下			
データレート	最大 54Mbps (理論値)	最大 11Mbps (理論値)	最大 54Mbps(理論値)	

<Bluetooth>(オプション)

項目	仕様
規格	2.0+EDR
周波数範囲	2400~2483.5MHz
クラス	Class 2
データレート	最大 3Mbps/非対称型通信時約 2.1Mbps

1-9 梱包内容

名 称	員数	備 考
本体	1 台	AS450A
電源コネクタ	2 個	VHR-3N(ニチアツ製)
電源コネクタ用ピン	4 本	BVH-21T-P1.1(ニチアツ製)
I/O コネクタ	1 個	PADP-12V-1-S(ニチアツ製)
I/O コネクタ用ピン	12 本	SPH-002T-P0.5L(ニチアツ製)
SIO コネクタ	1 個	37104-3101-000FL(3M 製)
取扱説明書	1 枚	A3 サイズ
無線通信機能についてのご注意	1 枚	A5 サイズ
使用許諾書	1 枚	Windows Embedded Standard 2009 のみ

※ 各 OS の開発環境 DVD については弊社営業窓口までお問い合わせください。

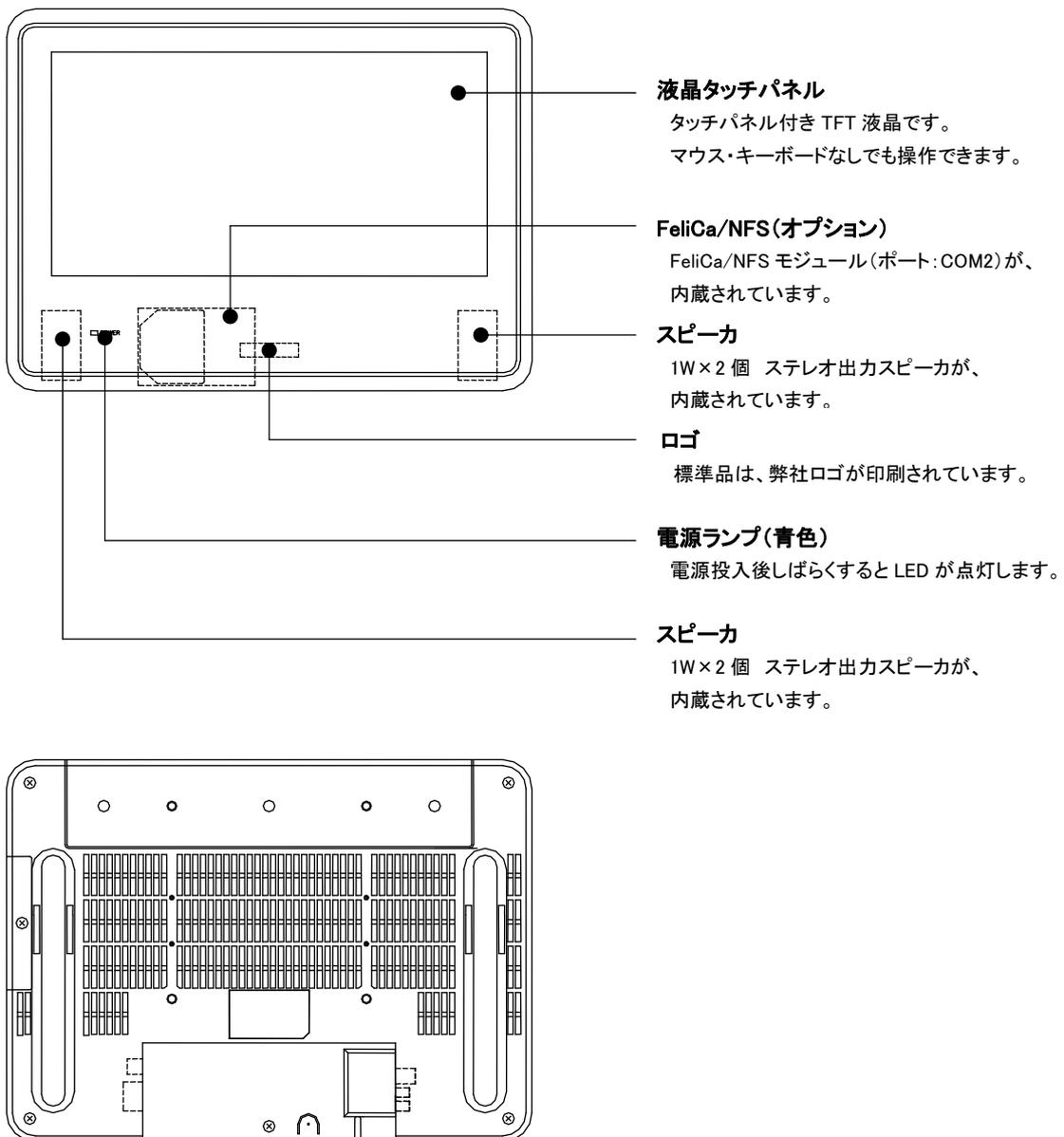
第2章 各部の名称

本章では、各部の名称と意味を説明します。

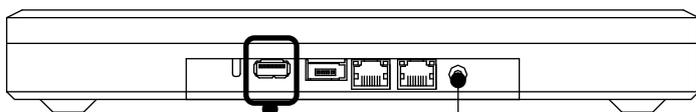
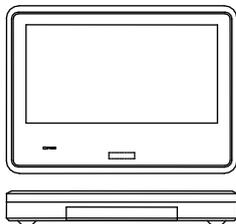
2-1 各部の名称と説明(AS450A)

各部の名称と意味を説明します。

2-1-1 表面



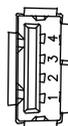
2-1-2 底面

**音声出力**

ステレオミニジャックです。
アンプ付スピーカーを接続します。

USB インタフェースコネクタ

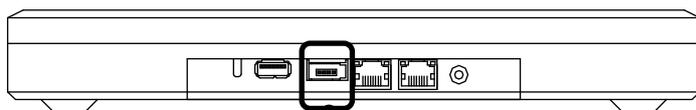
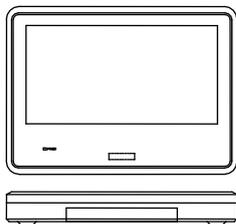
USB 2.0 用コネクタです。



1	VBUS
2	D-
3	D+
4	GND

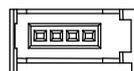
USB A コネクタ 2 ポート

※VBUS 供給は 2 ポート合計で 500mA 以内に制限されます。



シリアルインタフェースコネクタ(RS-232C)
e-CON 4ピン

4番ピン 1番ピン



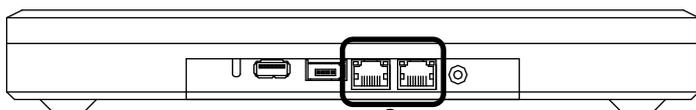
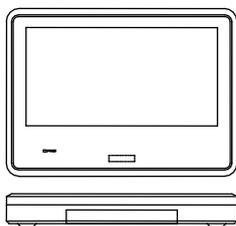
1	TXD
2	RXD
3	+5V
4	GND

適合コネクタ:37104-****-000FL(3M 製)

(****はシリアルインタフェースコネクタ適合電線対応表参照)

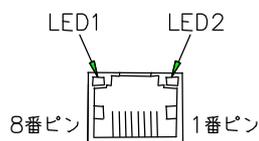
シリアルインタフェースコネクタ適合電線対応表

カバー色	ワイヤーマウントプラグ 4 極	適合電線		
		AWG No.	公称断面積 mm SQ.	仕上り外径 φ mm
赤(付属品)	37104-3101-000FL	24-26	0.14-0.3 未満	0.8-1.0
黄	37104-3122-000FL	24-26	0.14-0.3 未満	1.0-1.2
オレンジ	37104-3163-000FL	24-26	0.14-0.3 未満	1.2-1.6
緑	37104-2124-000FL	20-22	0.3 以上-0.5	1.0-1.2
青	37104-2165-000FL	20-22	0.3 以上-0.5	1.2-1.6
グレー	37104-2206-000FL	20-22	0.3 以上-0.5	1.6-2.0



ネットワークインタフェースコネクタ

IEEE802.3u(100Base-TX) / IEEE802.3(10Base-T)



1	TXD+
2	TXD-
3	RXD+
4	NC
5	NC
6	RXD-
7	NC
8	NC

LED1: Link LED

Link 時 : 点灯

Active 時 : 点滅

LED2: 10M/100M 確認 LED

100M 時 : 点灯

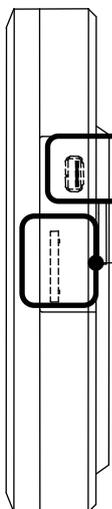
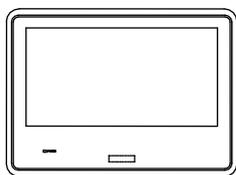
10M 時 : 消灯

推奨適合コネクタ : 940-SP-360808-A108(スチュワート製)

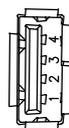
適合電線 : AWG#26~AWG#24

LAN ケーブル : カテゴリ 5 以上

2-1-3 右側面



USB インタフェースコネクタ
USB 2.0 用コネクタです。



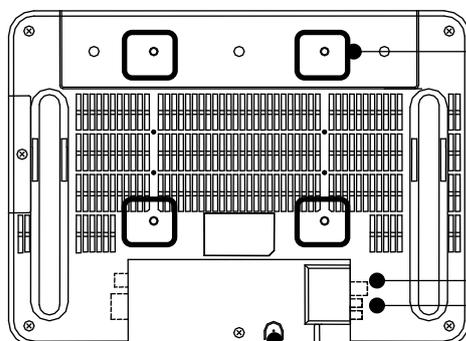
1	VBUS
2	D-
3	D+
4	GND

USB A コネクタ 2 ポート

※VBUS 供給は 2 ポート合計で 500mA 以内に制限されます

Class6 対応 SDHC カードスロット
Class6 対応 SDHC カードスロットです
SDHC カードは付属しません

2-1-4 背面

**VESA 取付穴**

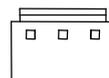
VESA100mm×100mm 取付穴(M4)です。
取付けねじの挿入長さは裏フタ表面から最大 7mm、
締付トルクは 1.5N・m です。

DC ジャック

DC24V 電源用 AC アダプタ接続口。
DC24V アダプタを接続します。

渡り配線用電源コネクタ

1番ピン 3番ピン

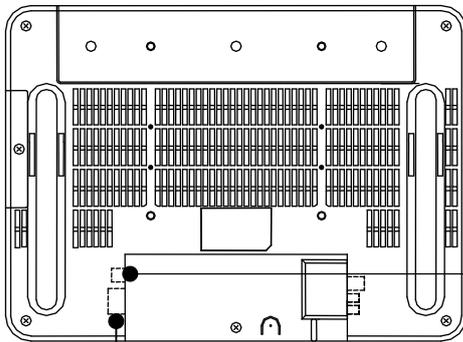


1	+24V
2	0V
3	FG

適合コネクタ : VHR-3N(ニチアツ製)

背面 POWER スイッチ

電源の ON/OFF に使用します。
スイッチ長押し(1 秒以上)で電源 OFF します。



MODE 切換スイッチ

外部 POWER スイッチの有効/無効切換を行います。

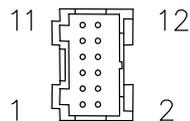


ON : 外部 POWER スイッチ有効

OFF : 外部 POWER スイッチ無効

詳細は下記 DIO インタフェースコネクタを参照してください。

DIO インタフェースコネクタ



12	P24 (+24V)
11	N24 (0V)
10	OUT0
9	OUT1
8	OUT2
7	OUT3
6	IN0
5	IN1
4	IN2
3	IN3
2	IN4
1	IN5

適合コネクタ : PADP-12V-1-S(ニチアツ製)

適合コンタクト : SPH-002T-P0.5L(ニチアツ製)

適合電線サイズ : AWG#28~AWG#16

※電源コネクタとは別に DC24V を P24, N24 へ供給する必要があります。

ソフト設定により IN0 はリセット, IN1 は割込み入力として使用可能です。

詳細についてはソフトウェアマニュアルを参照してください。

IN2 は上記 MODE 切換えスイッチを有効にすることで背面 POWER スイッチと同様の役割になります。

即ち、電源が入っている時に、IN2 が 1 秒間以上 ON すれば電源が切れます。

電源が切れている時、IN2 が ON すると電源が入ります。

第3章 設置

本章では、本製品の設置方法、条件を以下について説明します。

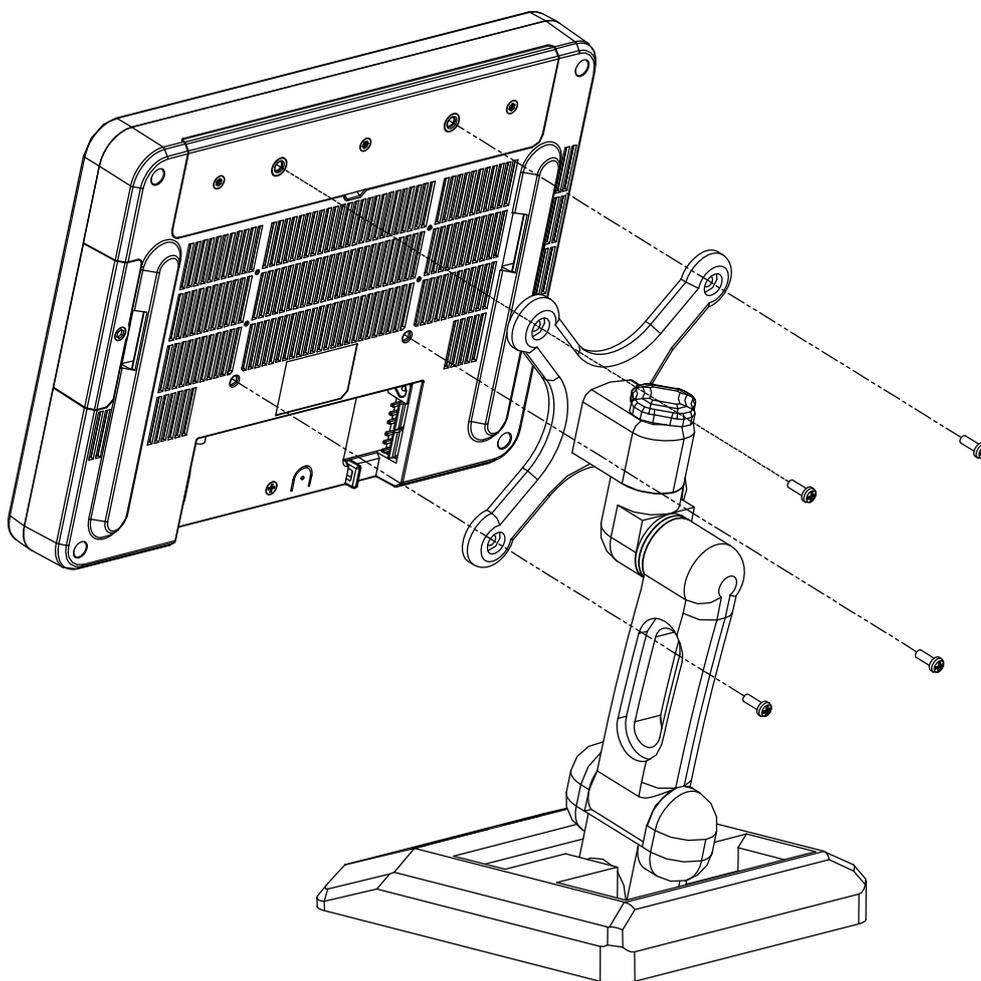
3-1 設置方法

本製品は VESA 規格 100mm×100mm に対応した取付穴(M4)があります。

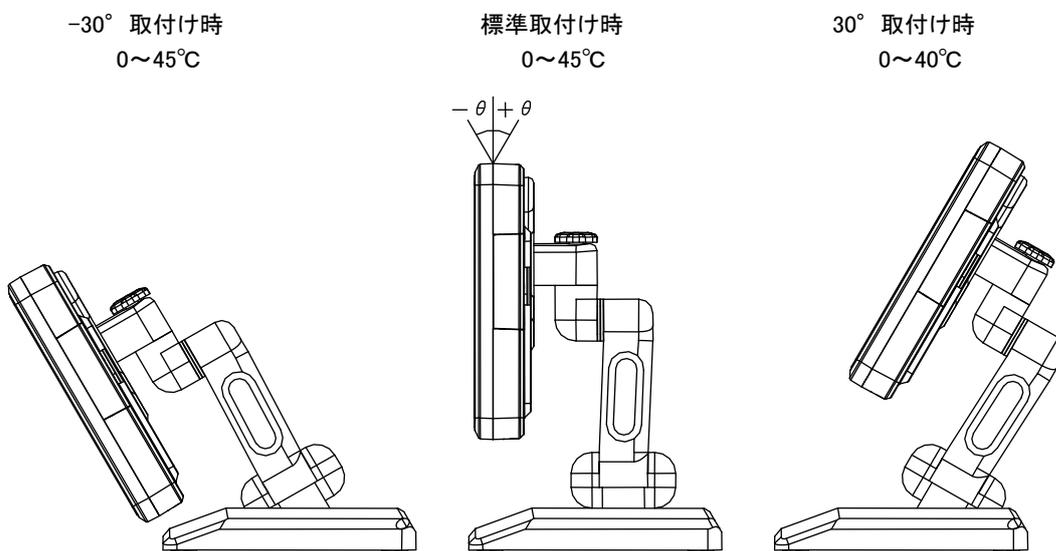
図のように本体背面にある VESA 取付穴を使用して取付けて下さい。

取付けネジの挿入長さは裏蓋表面から最大 7mm です。

締付トルクは 1.5N・m です。

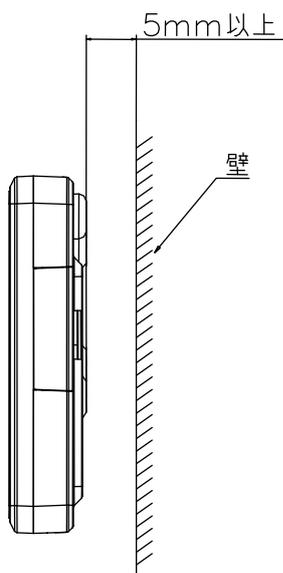


取付け角度により以下に示す温度制限が必要です。



取付け角度(θ)	温度条件
-11° ~ -30°	0~45°C
±10°	0~45°C
11° ~ 30°	0~40°C
その他	取付け不可

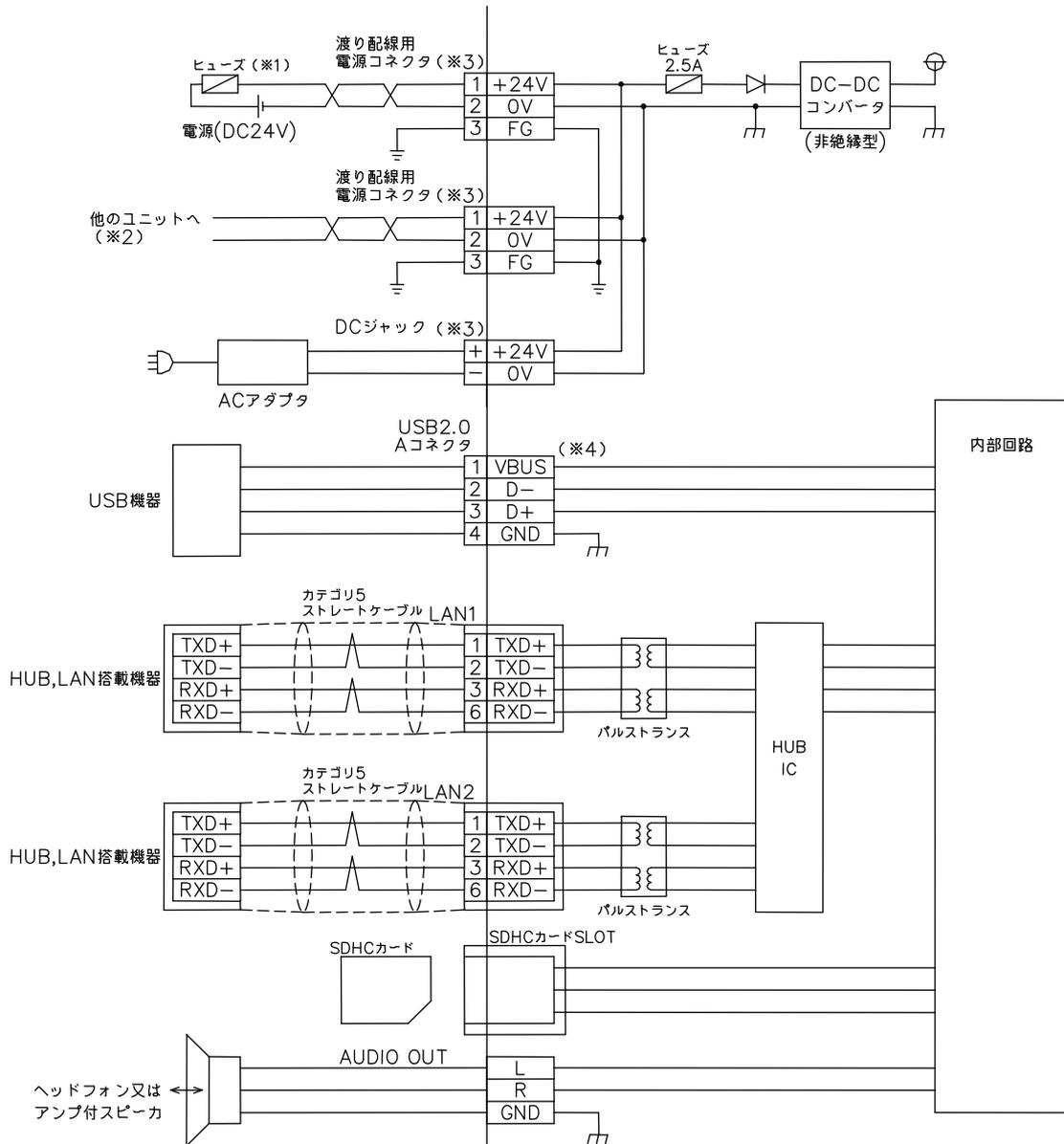
設置条件

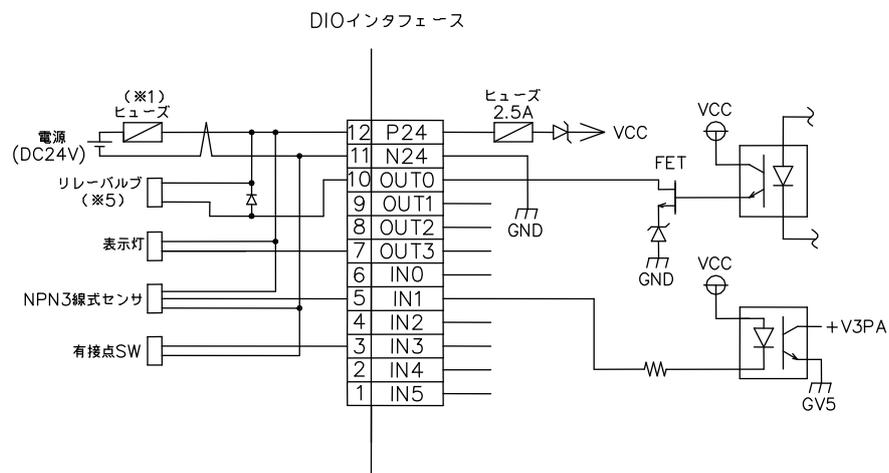


第4章 接続

本章では、本製品との接続を説明します。

4-1 接続図





- (※1) ご使用の接続機器によりヒューズを選定してください。
- (※2) 渡り配線での直列接続は最大で8台までとしてください。
- (※3) 渡り配線用コネクタ又は DC ジャックの同時使用不可。(何れか1つのみ使用してください。)
- (※4) USB からの出力電流値は 2 ポートで 500mA 以内にしてください。
- (※5) 誘導負荷の場合は逆起電力吸収用ダイオードを取付けてください。

第5章 操作方法

本章では、電源および各機能設定の概要を説明します。

5-1 電源の操作方法

電源の操作方法を説明します。

5-1-1 電源 ON 方法

背面 POWER スイッチを押します。

起動を開始すると、POWER LED が点灯します。

しばらくすると OS が起動します。

※MODE 切換スイッチを有効にすることで IN2 は背面 POWER スイッチと同様の役割になります。

※初回通電時は、自動的に、POWER ON 状態となります。

5-1-2 電源 OFF 方法

電源を OFF するには、背面 POWER スイッチを 1 秒間長押しします。

POWER LED が消灯します。

※MODE 切換スイッチを有効にすることで IN2 は背面 POWER スイッチと同様の役割になります。

5-2 機能設定方法

音量調整、バックライト輝度調整、シリアルポート切換などの設定を Config Tool より行えます。

各設定方法の詳細は OS 毎の別冊マニュアルを参照してください。

Linux 版 : 「Linux ディストリビューション Algonomix 3 について」

WindowsEB 版 : 「Windows Embedded Standard 2009 について」

5-3 OS 領域保護機能設定方法

OS 領域およびデータ領域を保護する機能があります。

WINDOWS Embedded Standard 2009 では Embedded Write Filter (EWF) 機能を使用することにより、OS 領域を保護することができます。

Linux ではルートファイルシステムの保護機能を使用することにより、OS 領域を保護することができます。

設定方法の詳細は OS 毎の別冊マニュアルを参照してください。

Linux 版 : 「Linux ディストリビューション Algonomix 3 について」

WindowsEB 版 : 「Windows Embedded Standard 2009 について」

5-4 システムリカバリ方法

リカバリ用の DVD を使用することにより、システムのリカバリとバックアップをおこなう機能があります。

操作方法の詳細は OS 毎の別冊マニュアルを参照してください。

Linux 版 : 「Linux ディストリビューション Algonomix 3 について」

WindowsEB 版 : 「Windows Embedded Standard 2009 について」

第6章 トラブルシューティング

本章では、初歩的な問題点の簡単な解決方法を説明します。

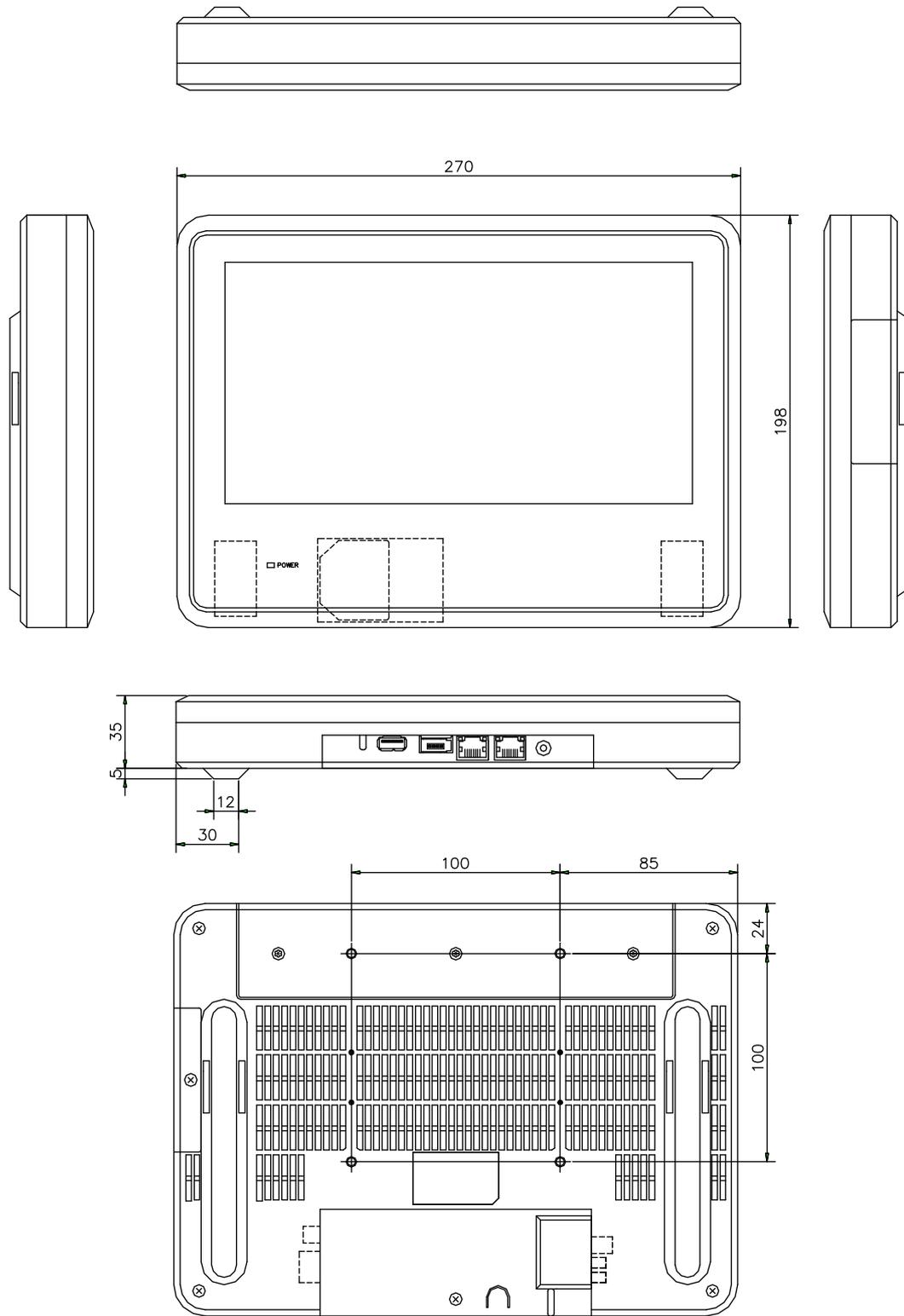
6-1 トラブルシューティング

症 状	チェック項目	処 置
電源が入らない (POWER LED が点灯しない)	DC24V 電源ケーブルは、接続されていますか？	電源ケーブルを接続してください
	電源電圧は DC20.4V～DC26.4V ですか？	規定電圧範囲内の電源を接続してください
LAN が通信しない	LAN ケーブルは、カテゴリ 5 以上のケーブルで接続されていますか？	カテゴリ 5 以上のケーブルで接続してください
	PC 等と直接接続する場合はクロスケーブル、HUB を介して接続する場合はストレートケーブルを使用していますか？	正しい通信ケーブルで接続してください
	IP アドレスは他の機器と重複していませんか？	IP アドレスは同一 LAN 内で重複しないようにしてください
	サブネットマスクの設定が間違っていないですか？	「ソフトウェアマニュアル」を参照してサブネットマスク設定を行ってください
RS-232C が正しく通信できない	接続は接続図通りですか？	接続図に従って接続してください
	通信設定は相手側と合っていますか？	「ソフトウェアマニュアル」を参照して通信設定を合わせてください
	ケーブルが長すぎませんか？	ボーレートの設定によりですが 9600bps 時で 15m 以内にしてください
デジタル入力してもデータが変化しない	DIO コネクタの電源供給端子に電源が接続されていますか？	接続図に従って接続してください
	電源電圧は DC20.4V～DC26.4V ですか？	規定電圧範囲内の電源を接続してください
	入力側の接続は接続図通りですか？	接続図に従って接続してください
	入力電圧は入力端子と P24 間が OFF の場合 DC5.8V 以下、ON の場合 DC16.0V 以上ですか？	接続されている機器を点検してください
デジタル入力すると再起動する	MODE 切換スイッチは OFF になっていますか？	MODE 切換スイッチを OFF にしてください
デジタル出力が出ない	DIO コネクタの電源供給端子に電源が接続されていますか？	接続図に従って接続してください
	電源電圧は DC20.4V～DC26.4V ですか？	規定電圧範囲内の電源を接続してください
	出力側の接続は接続図通りですか？	接続図に従って接続してください

症 状	チェック項目	処 置
音声が出力しない	ボリュームの設定がミュート状態になっていませんか？	「ソフトウェアマニュアル」を参照してボリューム設定を行ってください
	スピーカの電源が入っていますか？ ボリュームが絞られていませんか？	スピーカの電源を入れてください スピーカのボリュームを上げてください
USB 機器が動作しない	消費電流が大きい機器を直接接続していませんか？	バス電源が供給できる USB HUB を使用してください
タッチパネルを押した時、カーソル位置がずれる	タッチパネルのキャリブレーションを行いましたか？	「ソフトウェアマニュアル」を参照してタッチパネルのキャリブレーションを行ってください
画面が真っ暗になる	スクリーンセーバーが ON になっていませんか？	「ソフトウェアマニュアル」を参照してスクリーンセーバーを OFF にしてください

第7章 外形寸法

7-1 外形寸法



単位(mm)

このユーザーズマニュアルについて

- (1) 本書の内容の一部又は全部を当社からの事前の承諾を得ることなく、無断で複写、複製、掲載することは固くお断りします。
- (2) 本書の内容に関しては、製品改良の為、お断りなく仕様などを変更することがありますのでご了承ください。
- (3) 本書の内容に関しては万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきのことがございましたらお手数ですが巻末記載の弊社までご連絡ください。その際、巻末記載の書籍番号も併せてお知らせください。

72A230001G
72A230001A

2014年 2月 第7版
2010年 3月 初版

 **株式会社アルゴシステム**

本社
〒587-0021 大阪府堺市美原区小平尾656番地

TEL(072)362-5067
FAX(072)362-4856

ホームページ <http://www.algosystem.co.jp/>